

基本目標 ー 1

市民参加と行政改革で拠点都市実現

1-① 市民・企業・行政のパートナーシップのまち 【協働システム・高度情報化】

市民参加・参画によるまちづくりとともに、市民・企業・行政が、互いに責任と役割を担い、連携・協力する、市民協働のまちを目指します。双方向型の情報アクセス・交流がしやすいネットワークのあるまちを目指します。

- 市民参加・参画による協働のまちが実現！
- 行政サービス満足度が大きく向上！

【政策展開の基本的事項】

- 市民意見の市政反映／若い世代の参画／協働のまちづくり／地区まちづくりの推進
- 小山型協働システムの構築と協働まちづくり総合センターの設置
- 市民目線で市民のための市役所づくり／双方向型の情報化推進・電子市役所
- ユビキタスネットワーク社会の形成／安全なセキュリティシステムの構築

1-② 先を見据えた視点で小山を支え伸びゆくまち 【新しい行政マネジメント】

将来を見据えつつ、社会経済情勢の変化などに柔軟に対応できる行政運営システムのあるまちを目指します。公共施設・サービスの適切な整備・維持管理など、効果的・効率的な行政づくり、新しい行政づくりが進んだまちを目指します。

- 行政改革・財政健全化で新しい時代の行政体に変身！

【政策展開の基本的事項】

- 人と企業を呼び込む施策の推進／行政経営収支の向上／民間活力の活用
- 職員意識の向上／エキスパート職員の育成／庁内連携システムの強化
- 実効性のある計画的な行政運営／行財政改革の推進／権限移譲・財政健全化の推進
- 公共施設・インフラの適切な整備・維持管理／施策事業の選択と集中

1-③ 自立性が高く連携・交流拠点となるまち 【都市連携・国際交流】

北関東の拠点都市として、周辺都市と連携・役割分担をしながら、多様な機能が集積する自立性の高いまちを目指します。国際感覚やコミュニケーション能力豊かな人材を育て、様々な分野での国際交流や、外国人が親しみやすいグローバルなまちを目指します。

- 50万県南中核都市として発展！
- 国際交流・グローバル都市として機能発揮！

【政策展開の基本的事項】

- 広域における中枢を担う拠点都市の形成／都市間・周辺市町との連携推進
- 北関東の拠点都市としての自立性の高い機能集積／人・物・情報が集まる交流拠点
- 外国語教育／国際感覚・コミュニケーション能力豊かな人材育成／国際貢献の充実
- 国際交流（教育・文化・産業）／友好・交流都市との連携／市内在住外国人の支援

1-① 市民・企業・行政のパートナーシップのまち 【協働システム・高度情報化】



お父さん：小山 真さん（50歳）



先週の月曜日は、『まちづくり協働市民会議』に参加してきました。

私が作っている有機小豆を「おやまブランド」として全国に販売したいと相談した結果、無農薬小麦との合わせ技で「極み！おやまのあんぱん」を売り出すことになったよ。

また、昨晩は、地元の地区まちづくり推進団体の会議に参加してきました。そこでは、自治会や行政の皆さんと知恵を出し合い、汗を流しながら、農業を活かしたまちづくり活動に取り組んでいるんだよ。

それから、娘は、「高校生のまちづくり交流ネットワーク」に参加しているみたい。これからの小山市を担っていく若い世代が、まちづくりに興味を持って積極的に参加できるいい機会になっているようだね。

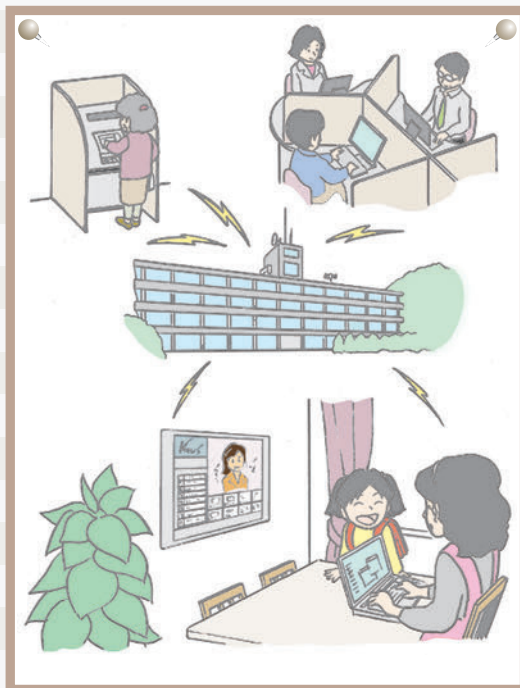
何より小山市は、市民、企業、学生などの幅広いの声をしっかり市政に反映することが第一。本当に「市民・企業・行政の三本の矢が束になった協働のまちづくりが根付いてきたなあ」と実感しています。

また、小山市は、ホームページが充実しているから、いつでもどこでも簡単に情報を得ることができるのがいいよね。

特に、電子市役所がよくできていて、市役所に足を運ばなくても、インターネット上ですべての手続きができるし、セキュリティもしっかりして安心。インターネットからの身近な要請にもすぐ対応してくれるし、市民が自由に参加できるコミュニティも公開されています。私も、仕事の合間に最新情報をチェックしているよ。

最近、まちの駅「思季彩館」と道の駅「思川」に出品している野菜の販売情報もすぐに確認できるようになって、ネット販売の全国注文も急上昇。消費者の生の声も聞けるし、「ありがとう」って書き込んでもらえるのが一番うれしいな。

こういう環境はユビキタスネットワークと呼ばれるらしい。今、時代も移り変わり、情報技術の発達と共に、本当に便利になったなあ。



※ユビキタスネットワーク：

「いつでも、どこでも、何でも、誰でもアクセス可能な」情報通信ネットワーク。

1 - ②

先を見据えた視点で小山を支え伸びゆくまち 【新しい行政マネジメント】



長女：小山 未来さん（21歳）



私は大学3年生。そろそろ就職活動を開始しないといけない時期になりました。始めは企業に就職することを考えていましたが、両親から「小山市役所も、職員を募集しているよ。候補にしてもいいんじゃない？」とアドバイスがありました。

私は、若者の意見交流会や市民講座に参加することはあっても、なかなか市役所に行く機会がなかったので、就職活動の情報集めと勉強のために、市役所に行って話を聞いてみることにしました。

市役所の担当者を紹介してもらい、いろいろとお話を聞くことができました。

小山市は「行財政改革や行政マネジメントがとても進んでいる都市で、行政サ

ービスの満足度もいつもトップクラス」だということ。

「ずっと前から長期ビジョンの"未来スケッチ"として、将来の小山市の姿や暮らし、まちづくりを描くことで、先を見据えて戦略的に行政運営をしてきた」こと。

「公共投資や行政サービスについては、緊急性や必要性など、優先順位の高い施策事業を選択しそこに集中することで、効果的・効率的な事業の推進と、財政の健全化を図り、安定した都市経営、すなわち、次世代につながる持続可能な都市づくりへとつながっている」こと。

「市役所内でのヨコのつながりも大切にするなどの機構改革が進んでいる」こと。

「民間の人材や活力を活かしたり、専門の技術やスキルを持ったエキスパート職が有効に機能している」こと。

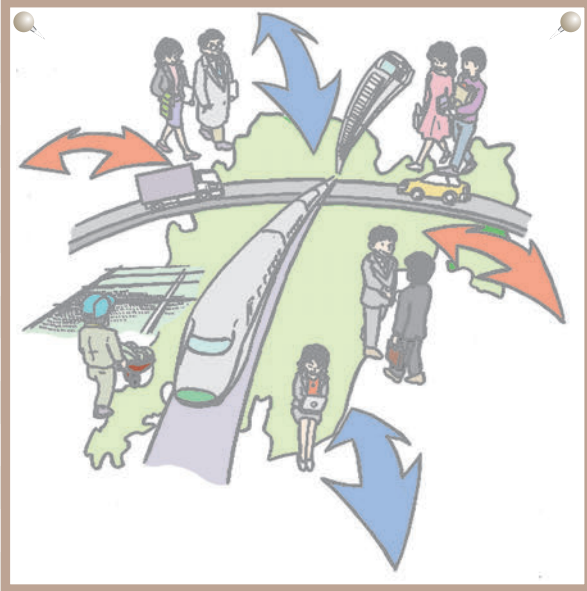
お話は少し難しかったけど、たくさんの職員の方々がいきいきと自信を持って仕事をしているように感じました。そして、私も自信や誇りを持って、社会に貢献できる仕事に就きたいと強く思いました。小山市役所は、私の就職活動の本命になりそうです。

採用試験に向けてしっかりがんばるぞ！



1 - ③ 自立性が高く連携・交流拠点となるまち 【都市連携・国際交流】

知り合い：恵美さん（30歳）



小山市は、便利な交通環境と高い立地利便性などにより、周辺人口50万人圏の成長著しい中枢都市です。

また、多様な機能が集積する住みやすいまちとして、その魅力と活力を発揮していて、北関東を牽引する自立性の高い都市となっているのが自慢。

特に、周辺都市との連携・役割分担を効果的に図ることで、人材や情報の交流のほか、道路整備等のハード面ばかりではなく、公共施設の有効活用やイベント開催などソフト面まで様々な分野で都市連携が進んで、広域的な便利さを実感しています。

それから、私は、小山市を訪れる外国人向けの観光ツアーの案内もしています。新幹線

が停まる小山市は、外国の方にも人気です。すっかり有名になった渡良瀬遊水地や本場結城紬を紹介すると、その豊かな自然と環境保全の在り方、そして古くから伝わる紬の高い技術にとっても興味を持ち、古き良きものを大事にする日本の心、それを継承する小山市民の取り組みに共感してくれます。

また、小山市では、学校での外国語教育に力を入れてきたこともあり、海外留学する若者も多く、地域や家庭で外国語に触れる機会もたくさんあります。ホストファミリーとなってケアンズの高校生と交流したり、イベントを通して外国人とお友達になるなど、国際感覚・コミュニケーション能力豊かな市民がたくさんいます。

その人材を活用した、日本語の勉強会など、市内在住の外国人支援も多くあり、日常生活の相談だけでなく、災害など緊急時の避難方法なども教えています。

これからも、インターネットや国際貢献の場を活用して、誇れる小山を国内外の多くの人に知ってもらうこと、小山に住んで良かった、ずっと住みたいと市在住外国人の方にも思ってもらえるまちになるようなお手伝いをしていきたいのが私の気持ち。夫の「大地くん」もとても理解してくれているので感謝しているの。



2-① 子育てがしやすい、次世代につなぐまち

【子育て・次世代育成】

男性も女性も共に子どもを安心して生み育てやすい環境が整った、地域で次世代を担う子どもたちを見守り、育むまちを目指します。健やかで豊かな心と体を持った子どもを育て、子ども達自身が未来の夢や希望を持って育つことができるまちを目指します。

■ 子どもを安心して生み育てられるまちが実現！

【政策展開の基本的事項】

- 保育サービス・学童保育の充実／妊婦健診・子ども医療費負担軽減／救急医療の充実
- 安心して生み育てられる環境／子育て・少子化対策の推進／子どもが育つ環境づくり
- ワーク・ライフ・バランス／女性が社会に参加しやすい環境づくり／女性の雇用推進
- 地域での子どもの見守り・安全確保／子どもと高齢者の異世代交流・育成

2-② 豊かな生活や暮らしを実現できるまち

【多様なライフスタイル】

街なか居住から田園居住まで多様なライフスタイルや、若い世代からシニア世代までライフステージに合わせて、みんながいきいきと生活できるまちを目指します。真の豊かさを実感できる小山らしい、豊かな暮らしを実現できるまちを目指します。

■ 住みやすさ・豊かさを市民が実感！

【政策展開の基本的事項】

- 小山駅周辺など利便性の高い街なか居住・都会暮らし／定住促進
- 豊かな自然に囲まれた田園居住・田舎暮らし／スローライフ／市民農園・家庭菜園
- 若い世代から子育て世代、シニア世代まで多様なニーズへの対応
- 生活を愉しむことができる、暮らしていて良かったと思える生活環境の充実

2-③ 小山の様々な資源・拠点を活かし体感できるまち

【地域資源活用】

市民が小山の様々な自然環境、歴史・文化等の地域資源を学習するとともに、拠点施設や人材などを活用することで、地域全体が輝くまちを目指します。市民が地域の個性や魅力に親しみをもち、一体感を共有できる元気でいきいきとしたまちを目指します。

■ 地域資源と拠点到親しみ、一体感を市民が共有！

【政策展開の基本的事項】

- 新しい地域資源・宝の発見・発掘（人・物・情報）・共有化
- コミュニティ施設等の拠点づくり・活用
- 文化財と周辺環境一体のまちづくり／郷土学習（本場結城紬、渡良瀬遊水地等）
- 地域資源の活用による地域振興／地域の個性化・魅力向上／地域の活力創出

2-① 子育てがしやすい、次世代につなぐまち 【子育て・次世代育成】

大地さんの長男：創さん（3歳）



僕、今日は、ママと一緒に保育所に行ったよ。お友達もいるから、とても楽しいんだ。

保育所に行く途中、交通安全パトロールのおじさんに「行って来ま〜す。」と、元気にあいさつ。そして、「先生、おはようございます。」ってお部屋に着くと、ママはお仕事に行くんだ。

ママと離れるのは寂しかったけど、近くのおじいちゃんやおばあちゃん達が来て、一緒にお歌を歌ったり、絵本を読んだり、みんな笑顔でニコニコになっちゃった。

それから、「ひろば」には、小さい赤ちゃん達がお母さんと遊びに来ていたよ。

お母さん達が先生のお話を聞いている間、小さい子と遊んだり、おもちゃの片づけを手伝っていたら、「創くん、お兄ちゃんになったね。」って、とても先生に褒められちゃった！

夕方は、パパがお迎え。「あっ！パパだ。うれしいな。」

先生とお友達に「また明日ね。バイバイ！」と言って、パパとおうちへ帰るんだ。そうさ、今日は「パパご飯」の日だ。夕ご飯はパパが作るんだよ。

メニューはハンバーグだ！パパのハンバーグ、すごくおいしいから楽しみ！小山市で採れたトマトや野菜のサラダもおいしいから好きだよ。

ご飯の用意が出来た時、「ただいま。」って、ママがちょうど帰って来た。

「お父さん、ご飯を作ってくれてありがとう。みんなで食べるとおいしいね。」

ご飯を食べたら、パパとお風呂に入ったよ。水鉄砲ピューって面白かったな。

それから、寝る時、パパとママに言ったよ。

「今日、ひろばに赤ちゃんがいっぱい来ていたよ。」

「そう。みんなかわいかったでしょ？」

「うん。僕、一緒に遊んだり、おもちゃの片づけのお手伝いできたよ。」

「すごいね。実は、創くんはもうすぐお兄ちゃんになるんだよ。」

「えっ、ホント！？できたら、僕、妹がいい！何して遊ぼうかな。今から楽しみだな。」

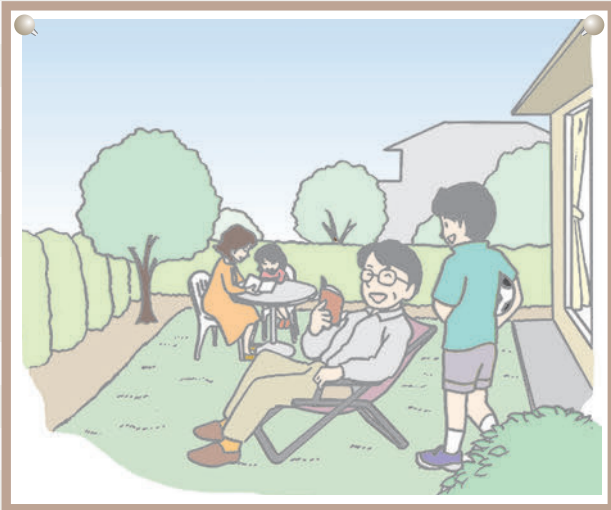


2-②

豊かな生活や暮らしを実現できるまち 【多様なライフスタイル】



知り合い：恵美さん（30歳）



小山市は、「住んでみたいまちランキング」でも紹介される人気のまちです。

私たちが住んでいるマンションの1階はレストランとコンビニ。小山駅近くのマンションはだいたい1階がお店になっていて、歩いてすぐの場所で買い物ができたり、カフェで友達とお話ができたり、とても便利に生活しているわ。

祇園城通り沿いにも、素敵なお店がたくさんあって、いつも賑わっているし、広場では、コーラスやダンスの発表などがよく行われ、道ゆく人々がよく足を止めて集まっています。お店の人たちも協力して積極

的にイベントを開いていて、週末はもっとにぎやかになるわ。

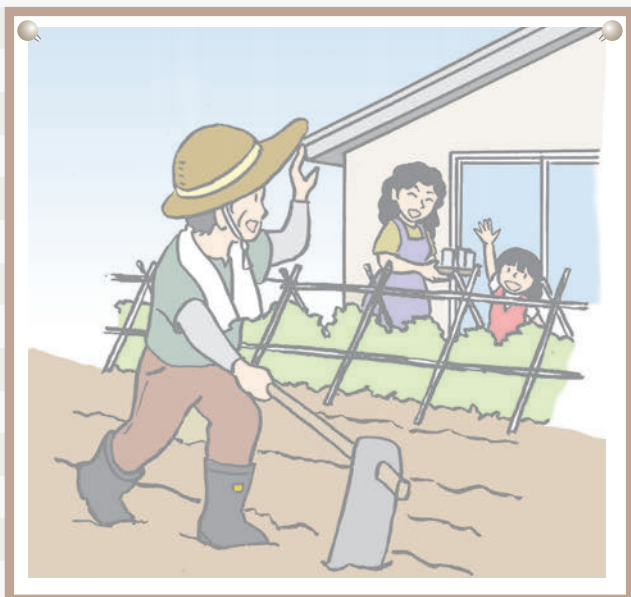
小山駅にも歩いて行けるので、在来線や新幹線を使うのにも便利だし、勤め先や保育所・学校も歩いて通える距離にあって、コミュニティバスも充実しているので、車を使わなくても快適に生活できるの。

新市民病院と小山思いの森ができて以来、日本でも有名な「健康都市」になった小山市。市民は医療・健康の面で安心感を持っているわ。病院は、広くて清潔で、お医者さんも親切でとてもいい病院。時々、家族で小山思いの森に行って、お昼ご飯を食べたり、ウォーキングすることもあって、その時は息子が大はしゃぎするのよ。

また、私の両親は、退職後に買った郊外の空き家をリフォームして暮らしていて、豊かな自然と田園風景の中、趣味だった家庭菜園をゆっくりと楽しんでいるわ。気持ちのいい近所の人たちにも恵まれていて、毎日が楽しいみたいで、地域の活動も充実していると聞いたわ。

私たち家族も時々遊びに行くけど、豊かな自然に触れられるし、いつも取れたてのおいしい無農薬野菜をいっぱいくれるので、とても助かっているわ。

小山は、街なかがとても便利だし、田園居住も楽しめる。子育てや教育環境、仕事環境も充実していることで、いろいろな思いを持つ人たちが、たくさん住んでいます。本当！世代やライフスタイルを問わず、いろいろな形で豊かな生活を実感できるので、安心して一生住み続けられるまちだと思っています。



2-③

小山の様々な資源・拠点を活かし体感できるまち
【地域資源活用】

伯母さん：小山 鈴音さん（55歳）



日差しの暖かな4月の休日。私のことを春風が誘っているよう。

さっそく私は、日頃の疲れを癒してくれる大好きな空間、小山市の母なる川、思川へ向かったの。

観晃橋に着いたとき、目の前に広がる日光連山は、まるで絵画を眺めているよう。いつも私を出迎えてくれる。今日も思う、ここに住んでいて良かったと。

思川の堤防は、菜の花がまるで黄色いじゅうたんのよう。堤防上の思川桜が満開に咲き誇り、桜の里親の方たちが花見を楽しむ姿に、とても温もりを感じるわ。私は、ほのほのとした気持ちになって、桜並木の下を南風に向かいながら歩いていたの。

そしたら、噴水や足湯、水上アスレチックで元気に遊ぶ子どもたちの声。そこは中央清掃センターの余熱を利用した施設。もうこんなところまで来てしまったのね。

そうだ、来週は、声楽家の仲間が遊びに来るんだったわ。千本桜の下をサイクリングにさそってみよう。天気良ければ、小山市の宝『渡良瀬遊水地』まで足を延ばすのもいいわね。それとも風格ある神社や歴史浪漫を求めて古墳巡りとか。疲れたら思川温泉もいいわねえ、おやまブランドを活かしたおいしい食事はずせないわ。

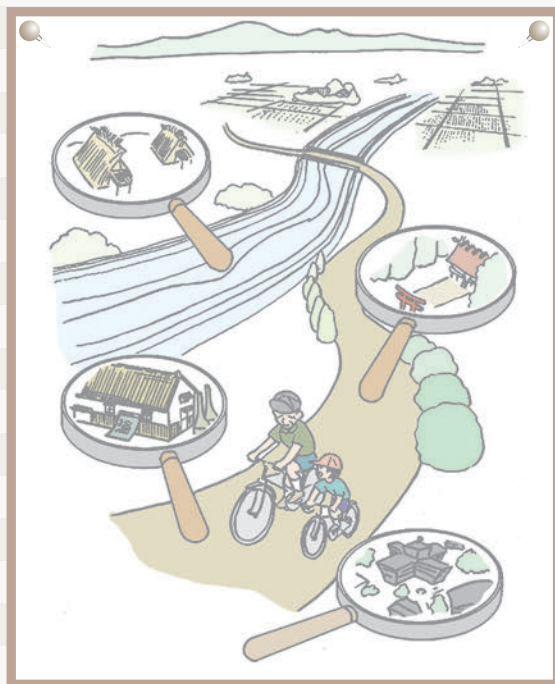
でもどこに行くにも自転車はいいわね。サイクリングロードや自転車専用レーンのネットワークは小山市の見所を連絡してくれているし、健康にも良くてもう一石二鳥！

そうだね、もし、友達が気に入ってくれたら、今度はアジサイの咲く季節に誘ってみよう。また違った景色やイベントを楽しんでもらいたいから。

来週のこととはまたじっくり考えましょ。

そうそう、明日は市内どの地区にもある市民交流センターで地域の集まり。地域の活動やお友達を通じて、いつも私はそこで元気をもらうの。

ほんと私って、たくさんの地域資源や拠点を活用して更にネットワークされている小山市に住んで、たくさんの癒しと元気をもらっているのね。感謝しなくっちゃ。



3-① 個性や能力を尊重・発揮できるまち

【人権尊重・男女共同参画】

一人ひとりの人権が尊重され、生命と平和の尊さを大切に、それぞれの個性や能力を発揮できるまちを目指します。男女が対等なパートナーとして、家庭や職場、地域などに参画し、ともに協力し合う、男女共同参画のまちを目指します。

■ 市民一人ひとりの個性尊重と男女共同参画が定着！

【政策展開の基本的事項】

- 基本的人権の尊重と個性発揮／個人・生命の尊厳
- 偏見や差別がなく、自由・平等が保たれた社会／恒久平和・世界平和への貢献
- 一人ひとりの個性や能力が発揮できる社会／多様な個性・価値観を認め合う社会
- 家庭・地域・職場等における男女共同参画の推進

3-② 生涯にわたる心身の向上・夢を実現できるまち

【生涯学習・スポーツ立市】

誰もがいつでも学ぶことができ、生きがいや楽しみを創造し、仲間づくりを通して、地域社会の中でいきいきと暮らせるまちを目指します。夢や希望を実現できるまち、スポーツやレクリエーションが楽しめるまちを目指します。

■ 生涯学習環境の充実で生きがいある市民生活が実現！

■ スポーツ立市のまちとして全国的に有名！

【政策展開の基本的事項】

- 多様な生涯学習の機会の創出／高齢者の社会参加・社会貢献の推進
- 生きがいづくり・仲間づくり／特色ある公民館活動／社会教育機関の充実
- 市民1スポーツの推進／思川マラソン等のスポーツイベントの充実
- 全国レベルのアスリートの育成支援／市立体育館などの建設

3-③ 豊かな心と市民文化を創り育てるまち

【教育・市民文化】

未来を担う子どもたちの一人ひとりが、豊かな人間性や健やかな心と体、生きる力を育むことができる教育環境が整ったまちを目指します。市民が様々な文化に触れ、親しむことで、新しい市民文化を創り育てるまちを目指します。

■ 青少年を育む特色ある教育環境が充実！

■ 文化・芸術に市民が親しむ都市が実現！

【政策展開の基本的事項】

- 小中一貫校の実現／キッズユニバーシティなど白鷗・能開大学・高専との連携
- 快適な教育環境の整備／学校教育の充実／外国語教育／家庭・地域・学校の連携
- 芸術・歴史・文化の振興／文化施設・博物館・美術館等の充実
- 文化芸術鑑賞・各種イベントの実施・展開

3-①

個性や能力を尊重・発揮できるまち

【人権尊重・男女共同参画】



知り合い：大地さん（27歳）



先日、小山駅前募金活動を行っていたら、小さな子どもが「世界の平和やみんなのために役立ててね!」と言って、小さな手に握りしめた小銭を募金箱に入れてくれました。

僕は、学生時代の国際交流活動や福祉ボランティア活動の経験を生かし、妻の恵美や友人たちと一緒にNPO団体を立ち上げ、小山市を拠点に活動しています。

そこでは、貧困に喘ぐ各国の子どもたちへの人道支援や募金活動なども行っています。

また、子どもや高齢者、障がい者をはじめとする社会的弱者の人権を守るための支援活動や人権啓発のイベントにも取り組んでいます。

21世紀は、「人権の世紀」といわれてきました。

この言葉には、二度にわたる世界大戦をはじめ、世界各地の戦争や紛争で多くの尊い人命が失われたばかりか、様々な人権侵害が行

われた20世紀での反省が込められています。現在でも、世界各地で地域紛争は続き、地球規模での経済格差などの問題も深刻になっていることから、人権尊重の重要性がますます高まってきています。小山市でも、「平和都市宣言」のもと、世界の恒久平和を願い、市や地域、学校などで、市民ぐるみの様々な平和活動を行っています。私たちのNPO団体も、これらの活動に積極的に参加し、平和の大切さを広くPRしていけたらと考えています。

また、市の男女共同参画センターと私たちのNPO団体の協働により、地域で男女が互いに協力しあう社会の実現を目指した活動も展開しています。

私も、恵美も、3歳になる長男の「創」がいじめのない、そして個性が発揮できる明るい社会の中で健やかに育ててほしいと願っています。

そのためにも、すべての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る平和で豊かな社会を実現し、真の意味で21世紀が「人権の世紀」となるよう、これからもNPO団体の活動を頑張っていきたいと思います。



3-②

生涯にわたる心身の向上・夢を実現できるまち 【生涯学習・スポーツ立市】



拓くんの教え子：望さん（10歳）



私が通っている小学校は、小中一貫教育校って言うの。

よく、中学校のお兄さんやお姉さん達と一緒に勉強したり、遊んだりしています。

文化祭のときには、手伝ってもらって、大きな絵を描いたんだよ。英語の演劇にも挑戦したんだ。1年生のときから英語を教えてもらっていたし、上手にできたよ。中学生になったら、次は私の番。小さい子の面倒をよく見なくっちゃね。楽しみだなあ！

私は、勉強と同じくらい、運動も大好き。

学校が終わると、スポーツクラブの水泳選手プログラムで指導を受けています。オリンピックメダリストの萩野公介さんは、となりの小学校出身で、小山の誇りなの。

小山市は、スポーツ立市の取り組みで、たくさんのスポーツ選手が世界や全国で活躍しています。私も、おっきくなったらオリンピックでメダルを取りたいな。

うちの家族も全員スポーツ大好き。それに色々な趣味を持って、講座なんかに通ってる。おじいちゃんは、「いつになっても運動大切。そして、自分の好きなことを学ぶのも頭の体操なんだぞ！」と言ってる。

お父さんはおやま思川ざくらマラソンで上位入賞したし、おやまスポレクフェアに行ったお母さんもアクアビクスに挑戦していたよ。とっても楽しかったなあ。

おじいちゃんは、毎朝、早起きをして、近くの公園でシニア元気あつぷ体操をやっているんだ。私も一緒に連れて行ってもらったら、みんなとお友達になっちゃった。

おばあちゃんはウォーキング派。毎日、公民館に通って、ついでに近所のおばあちゃんたちと一緒に民謡を歌ったり、お皿に絵を描いたりしているんだ。

私のお気に入りのコップも、おばあちゃんを作ってくれたもので大切な宝物になっているよ。

スポーツや趣味について学んでいる人は、みんないきいきとしているなあって感じる。そんな人がたくさんいる小山が大好き。

私も文武両道。ガンバルぞ！



3-③

豊かな心と市民文化を創り育てるまち
【教育・市民文化】

長男：小山 拓さん（19歳）



ぼくの夢は世界に通用する技術者になること。そして、世界に誇るオンリーワンの技術を、世界中のみんなに広めること。

それだけでなく、その技術を活用できる会社を設立したい（野望）。

世界で通用するには言葉も重要だと思っている。

その点小山では、小中一貫校での高度な教育カリキュラムが実践されていたおかげで、英語は問題なし。だから今はその他の言語にも挑戦中。

妹の輝なんか、小山市が大好きだから、地元大学に進学するつもりらしい。頑張りやさんだからきっと合格するだろうし、その後にも期待している。本人には言わないけどね。

最近、趣味でギターをやってるんだ。

今度、市の文化祭で音楽コンテストがあるので、優勝目指してバンドメンバーとエントリーしちゃいました（無謀）。

ぼくらみたいな若者が主役になれるイベントが多く開催されて、友達なんかも大忙し。

でも、勉強以外にも打ち込める環境が身近に充実しているから、生活のメリハリがつけやすくていいと思ってる。

おじいちゃんとはよく文化センターへコンサートを聴きに行っているんだ。このあいだは、市民クラシック団体のコンサートを聴いてきたけど、とても練習を積んでいて素晴らしい演奏会だったな。一方、おばあちゃんは趣味でこれまでやってきた油絵の作品がずいぶんたまっただので、近所の「まちかど美術館」で個展を開いてみんなに見てもらったんだって。

活動的なおばあちゃんは、次は何を習おうかしらって、もうやる気満々。でも、小山市にいるといろんな文化活動ができちゃうんだよね。小山市では当たり前のことだけど、実はすごいことだと思うんだ。

ほんと小山市って、勉強に文化活動に、みんなの能力を引き出してくれる、まさに頼りがいのあるスーパーカルチャーセンターって感じ（脱帽）。



4-① 利便性が高く、快適な暮らしを築けるまち

【生活基盤・交通】

市街地整備が進み、道路や公園などは質が高く、効率的かつ適切に管理された、市民生活を支える都市基盤や交通ネットワークが充実したまちを目指します。また、便利で快適に暮らせる生活環境が整った、住みたい・住み続けたいまちの形成を目指します。

- アクセス便利で骨格となる交通ネットワークが実現！
- 新たな市街地整備の実現と生活基盤が充実！

【政策展開の基本的事項】

- 北関東道・圏央道へのアクセス充実／幹線道路の早期整備
- コミュニティバス・新交通システム／道路や公園など利便性の高い快適な基盤整備
- 粟宮、羽川・喜沢、思川西部・思川駅周辺など新都市整備
- 良好で魅力的な住環境の形成／適切かつ計画的なインフラの維持管理・長寿命化

4-② 時代をリードする技術・ものづくりのまち

【工業・産学官】

立地利便性を活かした工業団地などの産業基盤が整った、産学官のネットワークを活かした先端技術・ものづくりのまちを目指します。新たな産業や起業を創出し、地域で安心して働くことができる多様な就業が可能なまちを目指します。

- 工業基盤が整い産業が活性化し新たな雇用を創出！

【政策展開の基本的事項】

- 新規工業団地の造成・企業誘致の推進／地元中小企業の育成／新たな雇用創出
- 産学官ネットワーク／ICTの活用／最先端技術の開発／知的財産の蓄積・活用
- 新たな産業創出／起業家・人材育成／中小企業・地場産業振興
- 高齢者が働き続けられる、子育てと両立しやすい多様な就業環境づくり

4-③ にぎわいと交流・活力あるまち

【商業・観光】

まちなかには、店舗や公共施設等が集積するとともに、歩いて楽しめる回遊性や公共交通環境が整ったまちを目指します。市民や観光客などが集まる、魅力的でにぎわいのある商業・観光拠点形成された活力あるまちを目指します。

- 中心市街地が活性化し交流人口が増大！

【政策展開の基本的事項】

- 小山駅周辺再開発の推進／街なか居住の推進／中心市街地の活性化の推進
- 商業・サービス機能の集積／若者から高齢者まで、みんなが集う交流機能の充実
- 歩いて楽しめる回遊性の向上／公共交通の利便性・交通アクセスの充実
- 観光拠点の整備・充実・PR推進／イベントの充実／観光の活性化・交流人口増加

4-① 利便性が高く、快適な暮らしを築けるまち 【生活基盤・交通】

長女：小山 未来さん（21歳）



私はおでかけが大好きな長女の未来。市内や隣町、そして東京などでのショッピングやランチを楽しむのが趣味です。

小山市は「徒歩」「自転車」「バス」「鉄道」など、目的地に合わせていろいろ組み合わせて効率的に移動することができます。これは小山市が大切にしている「チェーンモビリティ」という考え方なんですって。

父は「昔は国道4号と国道50号がいつも渋滞していたけど、今はそんなことはなくなったな」と言っています。便利な交通ネットワークづくりが進んで、渋

滞することなく移動できます。また近隣都市へや工業エリアとのアクセス強化にも力を注いでいるって聞きました。幹線道路だけでなく、生活道路も充実！特に小中学校へは安全な通学路になって、私が子どもを持った時も安心できるなあって思ってます。

新4号国道はさらに高規格に整備され、より快適になりました。日本全国どこへ向かうにも、最寄りのICまでのアクセスも抜群です。最近私も車の免許を取ったので行動範囲も広がり、便利さ実感！友達とのお休みドライブを楽しんでいます。

新幹線もさらに便利になって、東京に勤めている人もたくさんいます。

便利になったのは交通だけではないんです。新しい活気ある市街地が粟宮、羽川、思川西部地区などに誕生したり、公園なども整備されて、住みやすく、安心・安全な環境が整い、一層魅力的なまちになりました。

こんな素敵なまちが私は大好き。就職先も市内を考えています。

今日は大学のサークル仲間とボランティア活動。小山駅西口からコミュニティバスで小山総合公園へ。市内各地域を隅々までつなぐコミュニティバスは、みんなの大切な交通機関、環境にやさしい公共交通として愛されています。

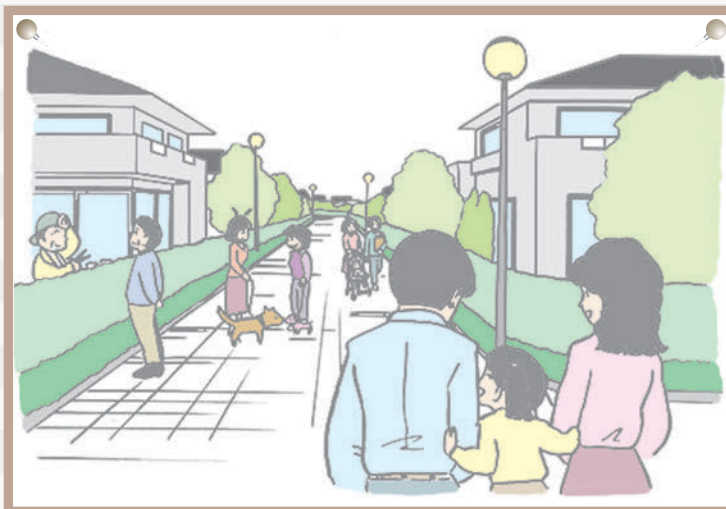
さあ、これからの小山市内のおしゃれな風景を楽しみながらのミニ旅行(?)にいつてきま〜す!!

※チェーンモビリティ：

連鎖型の交通システムのことで、車や鉄道、LRT、自転車など、それぞれの交通手段の利点を生かして連続的に組み合わせて行こうという考え方。

※コミュニティバス：

本市では、市街地バス（循環バス）とデマンドバス（利用者の希望に応じた形態）を運行している。

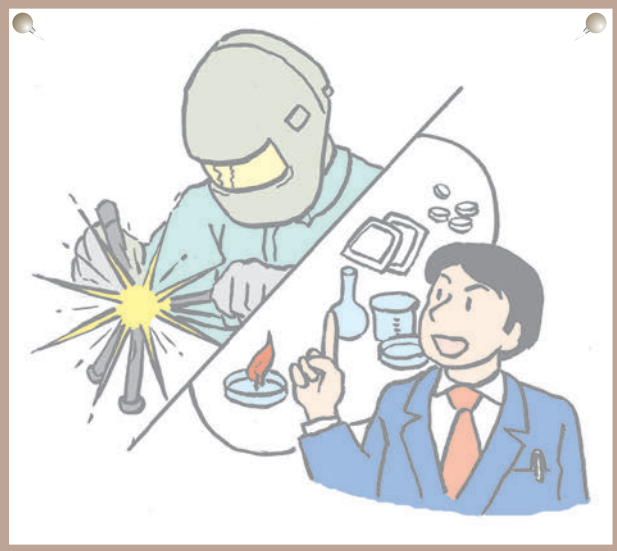


4-②

時代をリードする技術・ものづくりのまち 【工業・産学官】



伯父さん：小山 伸一さん（55歳）



私たちが、海外からふるさと小山市に戻り住んで10年が経ちました。ご近所の知人も増えて、住み慣れてきたし、小山市は本当にいいまちですね。

仕事と子ども3人の子育ての両立は大変だと思っていたけど、小山市は、子育て支援が充実しているので助かりました。

また、ワーク・ライフ・バランスの取り組みが浸透していたので、ワークシェアリングなど多様な就業形態を利用しながら、妻と一緒に生活を楽しみながら子育てをすることができ、3人の子どもも立派に育ってくれたのが幸せです。

私は、研究者としてインテリジェントパークにあるサテライトオフィスで働いています。ここでは、小山市の特徴的な取り組みのひとつ。企業・学校・行政が連携する「産学官ネットワーク」のプロジェクトリーダーを任されていて、毎日が充実しています。

産学官ネットワークでは、ICT関連のインフラ整備を活用して、企業間の情報交換や技術連携、学校・行政との研究開発・交流により、世界に誇るオンリーワンの最先端技術やテクノロジーを創出しています。

今、小山市は、交通の便が良く、住みやすく働きやすいまちとして評判が高く、工業団地が整備され、優良企業の誘致にも成功しているから、海外も含め、いろいろな分野の研究者やビジネスマンがたくさん訪ねてきますね。

また、学生とのコラボレーションや人材育成講座、起業家支援なども充実しているので、ICTや環境、福祉関連等の新しい産業や企業が増え、雇用が生まれています。シニア世代や産後の女性が自分の技術・経験を活かせる職場もたくさんあって、皆さんいきいきと働いているのが頼もしい限りです。

私がいま取り組んでいるプロジェクトも実用化段階！世界中がビックリするだろうな。



※インテリジェントパーク：
研究所やソフトウェア業、デザイン業、情報処理サービス業など、高度な知的産業が集積した業務地。

4-③ にぎわいと交流・活力あるまち 【商業・観光】



お母さん：小山 桜さん（45歳）



私の花屋も順調、駅前に出店して正解だったわ。出店当初は大変だったけど。

今は、様々なライフスタイルの方々が気軽に利用し交流を育む施設もでき、いつも活気があって、若い人からお年寄りの方まで、みんな思い思いの「まちなか散策」を満喫しているみたい。

小山駅ビルVALやロブレもあるし、駅前商店街にはみんなのニーズにあった、いろんな業種の素敵なお店も集まっているから当然よね。再開発やまちなか居住が進められたおかげで、たくさんの方がまちなかに暮らすようになったからだと思います。

先日、市外からのお客さんに、「小山駅周辺一帯はワンストップショップね。郊外の大きなショッピングセンターと、目的によって使い分けられるから、ほんと便利よね。」って羨ましがられました。

そんな時には、「買物に便利なだけじゃなくて、駅前には様々なライフスタイルの方々が気軽に利用できる交流拠点施設や、結城紬・間々田紐など小山市の伝統工芸品を展示・販売・体験できる『まちなか交流館』もありますから、是非立ち寄ってみてくださいね。」ってお勧めしています。

お店にいると、国内をはじめ外国人観光客の方からも、観光スポットのことをよく聞かれるわ。「開運のまちおやま」として国内外に積極的にPRした賜物ね。

それと、私が企画委員として参加している四季折々に開催される様々なイベントもたくさんの方で賑わってます。

小山市は、ショッピングやお土産、歴史や自然、おやまブランドや伝統工芸、美術や音楽、サイクリングやハイキング、プールや温泉などなど、お勧めする所が多すぎて困っちゃう。そんな中でも私が一番に私がお勧めするのが「農村体験」。

豊かな水と緑と大地に育まれた小山市ならではの観光スタイル。都会暮らしの家族や外国人にも人気みたい。

中にはそれがきっかけで小山市に移住する人もいるんですって！わたしのおかげ？とにかく、まちもお店も人も元気でにぎやかなのが一番。私のお店に並んでいるお花たちのように。



※ワンストップショップ：
一ヶ所で関連するすべての商品やサービスをそろえた総合店舗。

5-① 渡良瀬遊水地・思川など自然豊かなまち

【自然環境保全・活用】

ラムサール条約湿地の渡良瀬遊水地、思川、平地林、農地など「水と緑と大地」の豊かな自然環境を保全し、次世代に引き継ぐまちを目指します。美しい自然景観の形成とともに、潤いと安らぎを感じ、自然に触れ合える環境学習の場として活用するまちを目指します。

- 世界的ブランドとなった渡良瀬遊水地の保全・活用！
- 思川や田園など豊かな”水と緑と大地”にふれあえる場が実現！

【政策展開の基本的事項】

- 渡良瀬遊水地・思川等の自然環境の保全・活用／治水強化／エコミュージアム化
- コウノトリ・トキの野生復帰／生物多様性の確保／地場産業など地域活性化
- 子どもの国・思川豊田緑地づくり／思川流域ネットワーク形成／河岸段丘林の保全
- 渡良瀬遊水地・思川周遊サイクリングロード整備／自然観察・環境学習の場づくり

5-② 本場結城紬など誇れる歴史・伝統文化を継承するまち

【歴史・伝統文化】

ユネスコ無形文化遺産の本場結城紬や小山評定などの史跡、連綿と続く、小山の誇れる歴史・文化や伝統芸能などを大切に、保全・継承するまちを目指します。歴史・伝統文化を地域資源として活用するまちを目指します。

- 本場結城紬が復活し活用されたまちとして全国的に有名！
- 歴史・伝統文化を市民が共有し”開運のまち”が全国的に認知！

【政策展開の基本的事項】

- 本場結城紬の生産体制・PR／小山評定など誇れる歴史・文化／開運のまちおやま
- 本場結城紬の利用拡大とPR推進／技術の伝承／流通・販売体制やイベントの充実
- 小山評定など文化財・史跡等の活用・発掘／歴史・文化拠点施設の充実（祇園城、琵琶塚古墳・摩利支天塚古墳、乙女河岸周辺）／伝統芸能・伝統工芸・祭りの継承

5-③ 大地の恵み豊かな個性・魅力を創り育むまち

【農業・ブランド発信】

新鮮で安全・安心、美味しい農畜産物を供給するとともに、都市と農村の交流が活発なまちを目指します。地産地消・食育を推進するとともに、小山の個性や魅力をブランドとして、全国に発信するまちを目指します。

- 新しい時代の農業基盤・経営基盤が確立！

【政策展開の基本的事項】

- 農業基盤整備と農業経営の安定・向上／6次産業化／若者の農業従事・新規参入
- 市民が創り育て支える「おやまブランド」の全国発信／イメージアップ・PR
- 地産地消・食育の推進／グリーンツーリズム・体験農園／市民農園
- 都市と農村の交流／農村の活性化／農村居住の推進／環境にやさしい農業の推進

5-①

渡良瀬遊水地・思川など自然豊かなまち
【自然環境保全・活用】

ひいおばあちゃん：小山 稲さん（102歳）



随分長く生きてきたもんだ。それにしても、渡良瀬遊水地や思川など「水と緑と大地」の豊かな自然環境は、本当に、小山市の大きな財産、「宝」だね。そんな小山市で暮らせてこれて幸せだよ。

2012年にラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地は、私が20歳だった頃のカスリーン台風被害に対する治水対策の成果だね。

登録のあと、小山市では「エコミュージアム化」、「トキ・コウノトリの野生復帰」、そして「環境にやさしい農業を中心とした地場産業の推進」を3本柱に展開したおかげで、

今ではさらに自然豊かな姿を見せながら、市民に親しまれている。

湿地の保全・再生が進み、池や水路、木道のほか、旧思川の遊歩道なども整備され、全国から小中学生や親子連れ、ハイカーなどが、自然観察や自然体験の場としてたくさん来てくれる。

また、「ふゆみずたんぼ」など、トキやコウノトリの餌となるドジョウやカエル、小魚などが生息する環境となり、トキやコウノトリが悠然と大空を舞っているね。

そして、美味しいお米づくりや「ホンモロコ」の養殖も広がり、「ヨシズ」と共におやまブランドとして全国で販売されて好評を得ているのよ。

渡良瀬遊水地周辺には、生井桑摘み唄やヨシ紙づくりの体験交流施設、地元の食材を使った農村レストランもあって、自然や郷土に触れ合えることが、またうれしい。

100歳以上の市民が100人を超えた、長寿のまち小山。私も100歳を超えて、ひ孫たちが元気に成長する姿をみるのが生きがい。それに長生きできているのは、渡良瀬遊水地だけでなく、思川や豊かな田園風景などが保全されていて、心の風景にいつもあるからかもしれない。

明日に、そしてみんなに伝えたい。

「自然という変わらないことで大切なものがあることを」。もし、天に召されても雲の上から私は願い続ける。小山市の自然という宝を次代に活かしてくださいと……。

※エコミュージアム化：

地域で受け継がれてきた自然や文化、生活様式を含めた環境を、総体として持続可能な方法で研究・保存・展示・活用していく取り組み。

※ふゆみずたんぼ：

冬のたんぼに水を張る農法。多様な生物の営みを活用することで、農業や化学肥料を使わずに安全・安心で良質な米を生産する。

※ホンモロコ：

体長10cmほどのコイ科に属する淡水魚。



5-②

本場結城紬など誇れる歴史・伝統文化を継承するまち 【歴史・伝統文化】



おばあちゃん：小山 緑さん（75歳）



今日は、東京へお嫁に行った友人と久しぶりの再会。ちょっとおしゃれして本場結城紬を着付けしました。

JR小山駅で待ち合わせ、昔話をしながら市内の散策。最近は街なかで着物姿の方によく会うようになりました。思川桜並木を通り抜け、市役所隣の開運スポット「小山評定跡」へ。ここから徳川家繁栄の一步が始まりました。隣の祇園城跡の芝生広場ではたくさんの親子連れでにぎわっています。かつて甲冑に身を包んだ武将たちが討議した場所は市民の憩いの場所となっています。

ここから見える思川と日光連山の眺めはとても素晴らしく大好きな風景です。

お昼ご飯は「まちの駅思季彩館」のかんぴょううどんをゴマ汁でいただきました。

午後は、おーバスに乗って、間々田の車屋美術館へ。年間を通していろいろな企画展を開催していて、毎回新しい発見や感動を受け、とてもよい心のリフレッシュになっています。今日は、伝統工芸品のアーティストトークが催され、詳しく作品のお話が聞けました。

近くの「間々田紐」では草木染の手組みの紐製品を販売しています。手組ならではのやわらかい上品な感触があるお揃いのストラップを記念に買いました。歴代天皇陛下やベルギー国王夫妻前でも実演をした由緒あるお店が小山市にあるなんて、と驚いた顔が印象的でした。楽しい友達との時間もあっという間に過ぎ、お別れの時間。

小山市には、様々な歴史、伝統文化がたくさん「おやまブランド」として多くの人に親しまれています。寒川地区の「胸形神社の花桶かつぎ」や大谷地区の「血方神社の稚児神楽」などかわいい子供たちが主役の伝統行事もあります。とにかく一日ではとても回れません。次はお泊まりの約束、またの再会が楽しみです。



※アーティストトーク：

展覧会等で芸術家や作者が、現在の活動や展出作品などについて語るイベント。

5-③ 大地の豊かな恵みと個性・魅力を創り育むまち 【農業・ブランド発信】

お父さん：小山 真さん（50歳）



今日は道の駅「思川」に野菜を納品しに来ました。ここは、「おやまブランド」発信の拠点として市内のみならず市外から多くのお客さんが集まります。

農業に適した気候と豊かな大地に恵まれた小山市。米やビール麦、野菜、いちご、おやま和牛など、たくさんの農畜産物が生産され、全国でも有数の農業都市です。

この豊かな自然と高い技術のもとに生産された農畜産物を「おやまブランド」として全国に発信する取り組みが続けられてきました。10年前とくらべると、農畜産物に限らずブランドの数もさらに増えました。これまでの様々な努力で、

小山市の産品が全国に発信され、「小山市」が全国的に認知されるようになりました。

小山市では、地元でとれた安全・安心な農畜産物を地元でおいしく食べる地産地消・食育を推進！もちろん直売所や学校給食は地元産が中心。消費者の食の安全志向が高まっているなか、農薬・化学肥料に頼らない「環境にやさしい農業」が推進されています。

身近な地元でとれた新鮮で顔の見える食材を選ぶことは、地域農業を応援すること。「真さんちの野菜が欲しい」という声が聞こえると、生産意欲がさらにわいてきます。

また、私たち小山市の農業関係者は、首都圏という有利な立地条件を生かし、東京などからのグリーンツーリズム・農業体験、市民農園での収穫祭などの各種イベントを通して、生産者と消費者のコミュニケーションを図ろうとさまざまな取り組みを続けています。

生産者と消費者が信頼関係を築いていけるような交流や情報を発信し、消費者から「また買いに行きたい」と思ってもらえるようになればいいですね。

息子の拓は、今はものづくりに関する総合技術を勉強しているが、将来的には生産・加工・販売を一貫して行う第6次産業にも興味があるようだ。私の経験を上手に引き継いでくれるといいなあと考えてはいるけれど、何より私はまず、若者の農業従事・新規就農がさらに増えていくように「魅力ある農業」を目指していきたいと思っています。



6-① 環境を大切にすなわち低炭素・循環型社会のまち【持続可能・エコロジカルシティ】

地球温暖化防止対策や限りある資源・エネルギーを大切にする、低炭素・循環型社会のまちを目指します。市民一人ひとりが、環境にやさしい暮らしを実践するとともに、官民が一体となって省資源化や再生可能エネルギーを活用したまちを目指します。

■ 持続可能な環境保全型社会が実現！

【政策展開の基本的事項】

- ゴミの減量化・再利用・リサイクルの推進／太陽光発電・小水力発電等の再生可能エネルギーの活用／遊休農地の活用／環境負荷の少ない環境共生型の都市づくり
- 低炭素・循環型社会システムの構築／省エネ・エコライフの推進／スマートシティ
- 環境保全に向けた市民・企業・行政の一体的な取り組み展開

6-② 都市と田園がバランスよく調和するまち【コンパクトシティ・都市経営効率】

利便性が高く、快適な都市環境が整った市街地と、まとまりのある緑豊かな田園集落環境が調和したまちを目指します。コンパクトな集約型の都市構造の形成により、まちの機能性や効率性を高めた、持続的に発展するまちを目指します。

■ 都市経営効率が高いコンパクトシティ化が実現！

【政策展開の基本的事項】

- 利便性が高く快適な生活環境が整った市街地形成／緑豊かな田園集落環境の整備
- コンパクトな集約型の都市構造の形成
- ストック有効活用・インフラ長寿命化／計画的な新市街地の形成
- 地域拠点をまとまりとした身近な生活環境の形成

6-③ 人にやさしい、うるおいのある美しいまち【ユニバーサルデザイン・景観】

ユニバーサルデザインのまちづくりにより、誰もが生活しやすい、移動や交通、施設の利用しやすい、人にやさしいまちを目指します。市街地や田園集落など、小山らしい自然や歴史が感じられる、ゆとりと潤いのある美しい景観に彩られたまちを目指します。

■ 美しい景観と人にやさしいまちが実現！

【政策展開の基本的事項】

- 思川桜の里親制度の推進／平地林の保全、緑化事業／良好なまちなみ景観形成
- ゆとりや潤いのある美しい良好なまちなみ景観の形成／都市デザインの高品質化
- 住宅や公共交通機関（鉄道・バス、交通結節点）のバリアフリー化
- 公共施設等でのユニバーサルデザインの推進

6-① 環境を大切にする低炭素・循環型社会のまち 【持続可能・エコロジカルシティ】

長男：小山 拓さん（19歳）



僕が生まれた年の東日本大震災。その時の原子力発電所の事故が契機になって、新しいエネルギー政策が検討され、今、再生可能エネルギー技術が飛躍的に発展しています。

地球温暖化対策は、まだまだ世界的な課題であり、豊かな市民生活や企業の経済活動のためには、太陽光や水力・風力・バイオマスなどの再生可能エネルギーの活用による環境の負荷の軽減、人と環境が共存・共生するエコロジカルシティを実現する必要があるんだ。

小山市では、環境にやさしいまちづくりにいち早く取り組み、再生可能エネルギーの導入を推進したことで、太陽光発電や燃料電池が設置されている住宅を多く見かけるよ。

加えて、トップクラスの環境共生型都市として、多くの市民が環境対策に関心を持ち、行政と企業・市民が一体となって、ICT

（情報通信技術）を活かしたスマートシティのまちづくりが進んでいます。

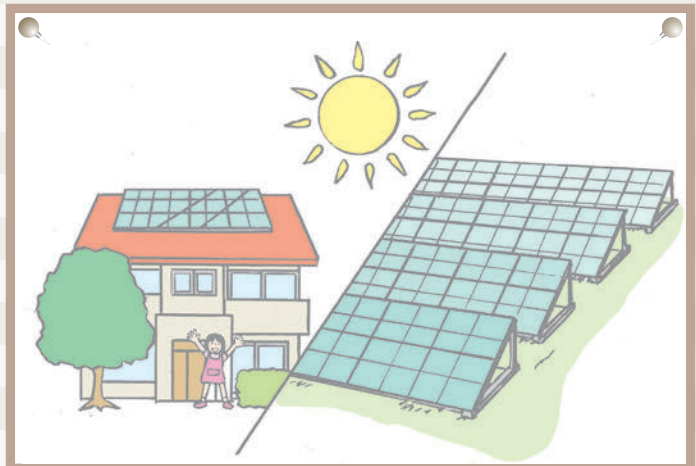
スマートシティは、まちの姿が変わるだけでなく、市民のライフスタイルも変わるんだ。電気などの使用量や排出されるごみの量が「見える化」されていて、簡単にチェックできるシステムが導入されているよ。省エネ・省資源化が身近なこと！

また、電気自動車や燃料電池自動車、身近で環境に優しい自転車など、CO₂排出量削減に効果的な低炭素交通の普及や、太陽光発電など多様なエネルギー源を活用する基盤の整備が進むなど、小山市全体で低炭素・循環型社会づくりに取り組んでいます。

無理なく、無駄なく、便利で楽しい「エコライフ」を実践すること。とてもあたり前のことだけど、市民が環境を大切にする行動やまちづくりが大事なんだと気付かされます。

何より、美しくてきれいな小山市の空気、水、土、緑、光を守って、次世代に受け継いでいきたいと思っています。

僕も、しっかり専門的な技術を勉強して、社会に役立つ仕事、未来の小山市のまちづくりに関わっていくことが夢です。



※スマートシティ：

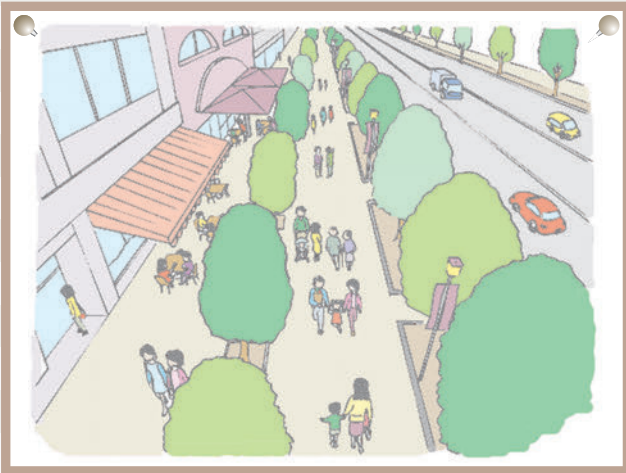
ICTや環境技術を駆使して街全体の電力の有効利用を図ることで、省資源化を徹底した環境配慮型都市。

6-②

都市と田園がバランスよく調和するまち 【コンパクトシティ・都市経営効率】



二 女：小山 輝さん（16歳）



最近、高校の社会科の宿題で、自分の住んでいるまちについて調べることになり、改めて思いました。

それは小山市って、市街地と田園がバランスよく共存していること。そして、まちの機能が集約された、効率的に生活環境を向上させるコンパクトシティなんだなってこと。

例えば、中心となる小山駅の周辺では高層の再開発が進み、便利で住みやすいまちなかには多様な人々が暮らしています。

そう言えば、「さくら道」や駅前広場が

できた頃からかな、駅東西にぐっと一体感が出てきたのは。

この間も「まちなかにいろんなお店があって、家から歩いて買い物ができるから、普段は車も使わなくて、エコでいいわあ」って、お母さんが話していたっけ。

もちろん、住みやすいのは何も小山駅周辺だけじゃないわよ。田園に抱かれた郊外の集落地でも、落ち着いた景観の中、生活環境が整って、とっても暮らしやすいしね。友達のお父さんも電車で東京へ通っているんだけど、この田園風景にあこがれて引っ越して来たんだって。

また、栗宮地区など新しい住宅地も段階的に整備されつつあって、夢のあるまちづくりが進められているんですよ。私が大人になったとき、どんな素敵なまちになってるか想像すると、ワクワク、ドキドキ。

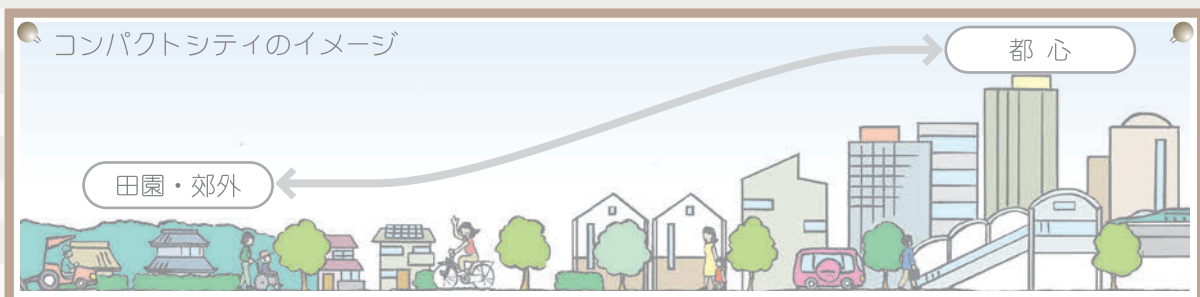
そうそう、宿題の資料を探すため、自転車で市内を回ってきました。

その時に通った思川に架かる橋の中には、ちょっと古いものもあるみたいで少し心配だったけど、お父さんが、「きちんと効率的に修繕や補強工事をしているから、大丈夫だろう。」って教えてくれました。大雨や大地震があっても大丈夫なことがわかって安心。

橋だけでなく道路や公園、公共施設なんかも、メンテナンスすれば、人間みたいに長生きできるみたいだね。

豊かな田園、自然を守り、囲まれながらも、中心部には活気ある生活が営めるまち小山市。上手に効率的に整備が進むまち小山市。何だかとても誇らしい気持ちになります。これからもずっと小山市といっしょに成長していきたいと実感したのが今回の宿題の結論になりそう。

さあ、明日は発表会。とりまとめに入ろうっと。



6-③ 人にやさしい、うるおいのある美しいまち 【ユニバーサルデザイン・景観】

お母さん：小山 桜さん（45歳）



私は、親戚や友人の家に行く時は、便利な「おーバス」を使っています。

そう言えば、この前、バスで車いすを使っているおばあちゃんと乗り合わせた時、「駅や歩道にも段差がないし、見やすいところに案内表示があって、私のような人や子どもでもわかりやすくて安心ね」って感心してたわ。それに、携帯端末で簡単に市内の地図案内やバスの時刻表も見られるから、とっても便利だとも……。

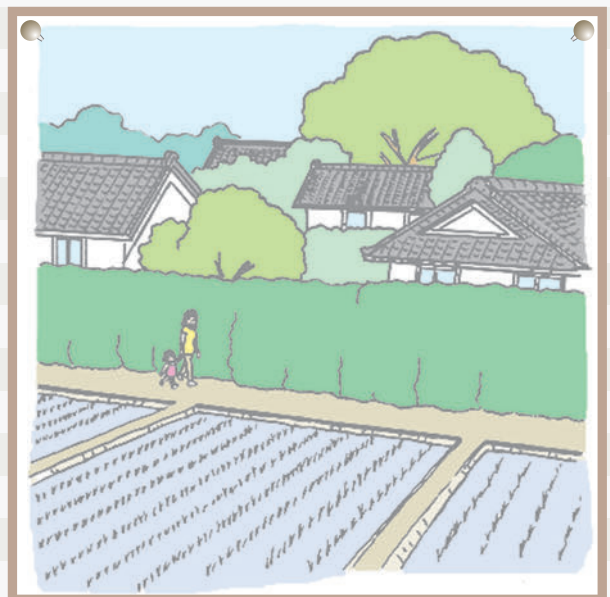
子どもからお年寄り、それに障がいのある方も、誰もが便利に安心して住めるまちって素敵だと思いませんか？だって、みんな明るくいきいきと楽しそうなんだから！ユニバーサルデザインっていいですね。

素敵と言えば、小山駅あたり。10年前からさらに磨きをかけてすごく雰囲気が良くなりました。春は大きくなった祇園城通りの思川桜が、街並みに華を添えてほんと素敵。駅前には統一感があって、カッコいい建物が建ち、看板もすっきりとデザインされてすごく洗練されたって感じ。駅前って小山市に来る人が初めて見るまちの顔。だから、駅前の景観がいいとまち全体のイメージもアップしてすごく素敵。

この間、お客さんが「今度思川桜が咲く頃、花見に来たいな」って言ってたから、たくさん増えた小山市の桜の名所を案内してあげたいですね。おすすめは何てったって思川沿いの桜並木！観覧橋から渡良瀬遊水地の方まで連なるその美しさは、関東の春の名所として観光客もいっぱい。ウォーキングで、サイクリングで、景色を楽しみながら運動もできるわね。

市内郊外に住んでいる友達のところは、広々とした田園風景が特にきれいで、晴れた朝には、よく遠くの富士山が見えたりするの。彼女のところではみんなまちづくりのルールを決めて、田園風景に似合う街並みを創ってきたんだって。すごいなって感じるわ。

豊かな歴史や自然景観を守りながら、それらと調和し洗練された都市景観を有する「景観都市おやま」。これからもみんなに自慢できる、きれいなまちにしていきたいなあ！



※ユニバーサルデザイン：

性別や年齢、身体機能に関わらず全ての人が利用しやすいように都市や生活環境をデザインする考え方。

7-① 災害時に安全で、市民が安心して暮らせるまち

【防災減災・防犯】

災害等を未然に防ぐとともに、緊急時の備えや体制、ネットワークが整った、地震や風水害などの災害に強いまちを目指します。また、地域の防災・防犯対策まちづくりが進み、子どもから高齢者まで、みんなが安全に安心して暮らせるまちを目指します。

- 防災・減災の取り組みで災害に強い都市が実現！
- 安全・安心なまちづくりに地域で取り組む体制が機能！

【政策展開の基本的事項】

- 防災・減災のまちづくりの推進／渡良瀬遊水地・思川等の治水強化
- 防災広場の整備／新小山警察署建設／自主防災・緊急避難体制の充実
- 自主防犯パトロールの強化／通学路等の整備及び交通安全対策／犯罪の未然防止
- 家庭・学校・地域の連携／高齢者等の見守り活動の推進

7-② 一人ひとりがいつまでも健康に暮らせるまち

【健康・福祉】

新市民病院を健康・医療・福祉・介護の拠点として、一人ひとりが健康づくりに取り組み、子どもから高齢者まで、いつまでも健康で安心して暮らせるまちを目指します。高齢者や障がい者など、すべての人が住み続けられる地域福祉のまちを目指します。

- 子どもから高齢者までみんなが健康・元気なまちが実現！

【政策展開の基本的事項】

- 新市民病院を核とした健康づくり・医療・介護拠点の整備／地域ケアシステム
- 高齢者・障がい者福祉／介護予防／いきいきふれあいセンターの充実／老人クラブ育成／介護保険・福祉事業などで生涯にわたる元気づくりの推進／余熱利用施設整備
- 健康で安心して住み続けられる健康都市おやま／生涯にわたる健康づくりへの支援

7-③ ふれあい、支え合うコミュニティ豊かなまち

【住民自治・ボランティア】

家庭や学校、地域等の連携とともに、住民の自立や自助・互助による地域社会を支えるコミュニティ活動が活発なまちを目指します。ボランティア・NPO活動などにより、ふれあいや支え合いを大切にした、地域コミュニティが活発なまちを目指します。

- ふれあい・支え合いのコミュニティが充実！

【政策展開の基本的事項】

- 市民1 ボランティアの推進／家庭・地域の強い絆づくり／自治会・ボランティア・NPO活動の推進／桑・大谷・美田地区中心施設の整備／コミュニティ・ビジネス
- 市民活動センター等の活用／情報・人材ネットワーク、コーディネーターの充実
- 支え合いの地域福祉・ソーシャルキャピタルの推進／地域通貨の創出

※ソーシャルキャピタル：人間関係資本、社交資本、市民社会資本とも訳され、人々が持つ信頼関係や人間関係（社会的ネットワーク）のこと。

7-① 災害時に安全で、市民が安心して暮らせるまち 【防災減災・防犯】

二 女：小山 輝さん（16歳）



天災は忘れた頃にやってくるもの。私の家族では、「何かあったら近くの避難所に！」という決まりごとがあります。

そんな中、「自主防災訓練」の案内が回ってきたから、お父さんとお母さんたちと話し合っ、「家族みんなで参加しよう！」ということになりました。

訓練には、ご近所さんがほとんど参加して、「昨晚の地震は大きかったね。」「この前の台風は怖かったね。」「いざというときはご近所で助け合おうね。」なんて話を真剣にしました。

それからというもの、お母さんのお店にお手伝いに行くと、お客さんとも地域の防災や防犯について話す機会が増えて、何だか地域の皆さんとのコミュニケーションがより深まったみたい。

そんなある日、いつもお花を買いに来てくれるおばさんから、「この前『小山市安全・安心メール』ですぐ近くの公園に不審者が出たって情報があったけど、知ってる？」って聞かれました。

私も不審者の情報を聞くたびに、ちょっと不安になることがありますが、駅前には防犯カメラが設置されていますし、お揃いのベストを着たボランティアの人たちが防犯パトロールをしてくれているから、安心してます。

昔と比べたら、立派な道が出来たり、お店が増えたりして、ずいぶん便利になった気がするけど、私が小さかった頃の小山にも学ぶことがたくさんあるみたいです。

例えば、ご近所さんは家族みたいなもの。子どもたちを地域で守ったり、誰とでも挨拶をしたり、時には怒られたり。

私がお世話になったおじさんやおばさんたちも、今ではお年寄りになりました。お年寄りの人達の見守り体制も小山市では充実！今度は私たちが助けてあげないかね。

これからもどんどん地域の人達とのコミュニケーションを大事にしながら、もっと安全に、安心して暮らせる自慢のまちにしていきたいです。



7-②

一人ひとりがいつまでも健康に暮らせるまち 【健康・福祉】



おじいちゃん：小山 豊さん（78歳）



今日は天気もいいし、これから畑仕事に行くところなんだ。土に触れるのは気持ちがいいし、おいしい野菜作りのための研究も楽しいものだ。収穫したときの喜びや、家族みんなで楽しく囲む食卓。わたしの大きな生きがいなんだ。

一人暮らしのおばあさんや介護保険の申請をした同級生などの話を聞くと、元気で畑仕事ができる幸せを感じている。

健康な私でも、新市民病院は地域医療の拠点としてとても頼りにしている。救急医療体制が充実しているだけでなく、退院後のリハビリや介護の相談まで切れ目なく受けられるから安心だ。家からは少し遠いんだけど、コミュニティバスやデマンドバスのネットワークが整備されていて、便利に通えるのがうれしい。

病院の隣には思いの森があり、生活習慣病の予防対策を兼ねて、森林浴ウォーキングや健康改善トレーニングジムにも通っている。食事や運動についての講座も充実していて、1日中過ごすこともあります。

また、郵便や電力などの生活関連企業が、一人暮らしの高齢者を見守るいろいろな仕組みを提供してくれている。何かあったら高齢者サポートセンターに連絡がいく。

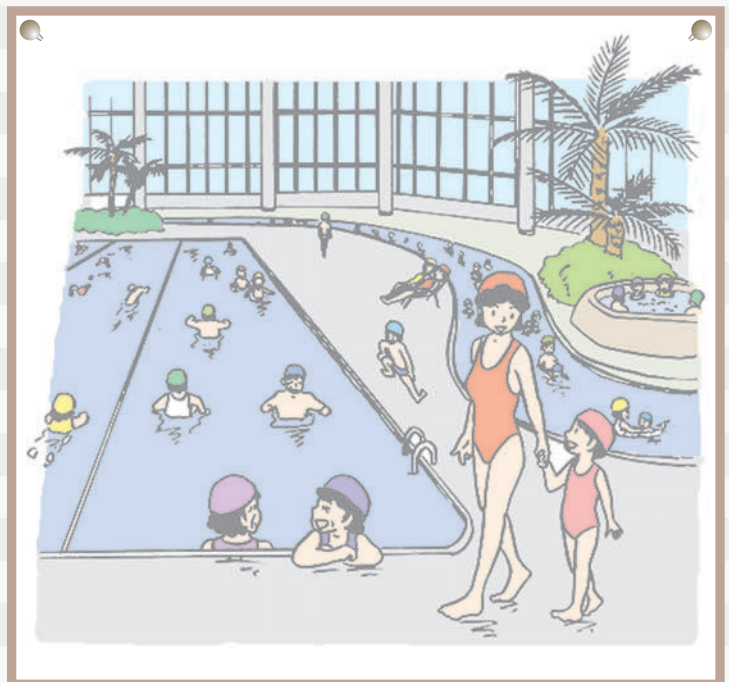
企業だけでなく、市民ボランティアも盛ん。

かく言う私も「安心サポーター」として近所のおばあさんをさりげなく見守る声かけ活動や送迎ボランティアをしている。

妻はいきいきふれあいセンターで援助員として活動。いつかは自分達もお世話になるし、元気なうち頑張るんだ。

もちろん高齢者だけでなく、障がい者の方の移動や就労支援、見守り等のサポート体制も十分整っている。

早くから「高齢化対応度調査」で日本一になった小山市、「日本でも有数の健康都市」を誇る小山市をずっと続けていきたいね。



7-③ ふれあい、支え合うコミュニティ豊かなまち 【住民自治・ボランティア】



知り合い：大地さん（27歳）



今日は日曜日。晴天。自治会の清掃・美化活動ということで、朝からご近所の皆さんと一緒に汗を流しています。

もともと、仕事やNPO活動で忙しく、外に出ていることが多い毎日だけど、「地域のことは地域住民で」をモットーに、自治会活動に積極的に参加しています。

そのおかげで、ご近所の知り合いが増え、日頃から挨拶をするようになりました。

子供たちも、自治会が主催するお祭りやイベントに行くのが大好きで、いつも楽しみにしています。準備や片付けは大変ですが、子どもたちの笑顔のため、頑張っています。

これらの自治会活動を通して、地域に貢献しながら、地域とのコミュニケーションが取れるようになり、非常に満足しています。

また、地域の市民交流センターでは、様々な講座やイベントが行われており、利用が盛ん。地元の人たちでイベントの企画、そして運営までも行っていてすごいなと感心しています。

これからも、みんなで活動の輪を広げ、地域の交流を増やしていきたいです。

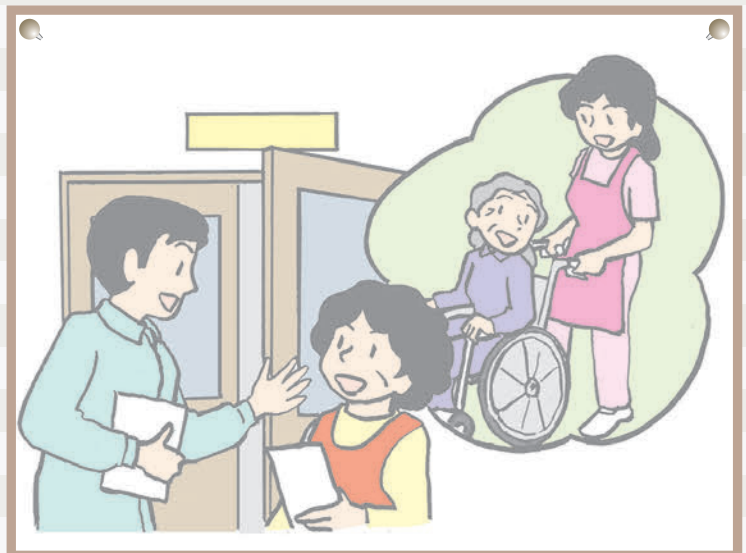
ところで、まちなか交流センター「おやま〜る」には、NPO団体やボランティア活動支援などのための、市民活動センターがあり、気軽にボランティアを始めるための手助けもしてくれます。私も様々な機会によく利用しています。

その、優秀なボランティアコーディネーターは、市民と組織をつなぐための調整や、個々の能力を発揮するためのアドバイスをしてくれます。

おかげさまで、私のNPO団体にも、将来有望な人材がやってきました。

まちの成長やコミュニティを支える意識を市民一人ひとりが持ち、様々な活動に参加し、交流することで、まちの活性化につながる「ボランティアのまち小山市」。

すなわち「みんなのまち小山市」と言えるかもしれません。



※ボランティアコーディネーター：
市民が社会的な活動に参加することを促進し、支える専門スタッフのことで、ボランティアのニーズと支援の活動を結びつける役割を果たす。

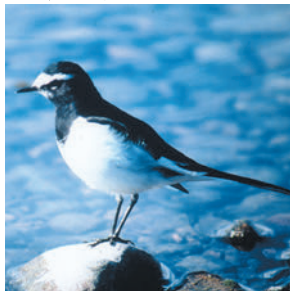
市の花 オモイガワザクラ



市の木 シラカシ



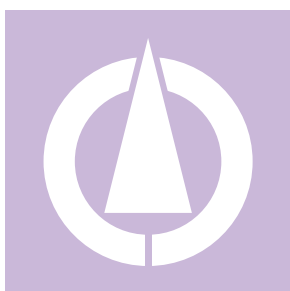
市の鳥 セグロセキレイ



第2次小山市長期ビジョン
概要版

発行：小山市

企画・編集：小山市企画政策課
〒323-8686 栃木県小山市中央町1-1-1
TEL 0285-22-9352(直通)



<http://www.city.oyama.tochigi.jp/>